

関係各位

2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた  
多言語対応協議会事務局

### 「多言語対応表示・標識等に関する調査」について（依頼）

2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（以下「協議会」といいます。）は、東京2020大会開催時、更には開催後も見据え、官民一体となって表示・標識等の多言語対応に取り組むことにより、外国人旅行者が円滑に移動し、安心して快適に滞在できる都市環境の向上を目指して設置され、これまで構成員のみなさまと共に多言語対応に取り組んでまいりました。

（これまでの取組については、下記のURLから協議会ポータルサイトをご高覧ください。）

<https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/multilingual/council/index.html>

無事大会も閉幕し、本協議会では、様々な主体によるこれまでの多言語対応の取組が、東京2020大会や都市の中でどのように活かされているのか明らかにし、今後の多言語対応に活用するため「多言語対応標識・表示等に関する調査」を実施します。

つきましては、コロナ禍の折に大変恐縮ですが、本調査へのご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 記

#### 1 調査概要

貴社（貴団体）が運営する施設等における多言語対応の状況（対応言語の種類、ツール等）等を専用サイト（一般非公開）にてご回答ください。

##### 【調査対象事業者】

交通事業者（鉄道、空港・航空、バス、タクシー、船舶）、観光・文化施設事業者※、宿泊施設事業者、飲食事業者、小売事業者

※観光・文化施設事業者とは、観光スポット、テーマパーク、公園、美術館、博物館、動物園、水族館、劇場、観光案内所等の運営事業者を指します。

※ご参考で調査項目一覧を添付いたします。

#### 2 回答期間

令和3年9月6日（月曜日）から 9月22日（水曜日）まで

#### 3 回答方法

下記の専用サイトに回答を入力し、送信ください。

URL → <https://rsch.jp/05b63c63c996c572/login.php>

#### 4 回答の利用方法

回答は統計的な処理を行い、回答者が特定できない形で利用します。

#### 5 その他

本調査は東京都が株式会社シムテクノ総研に委託して実施しています。

【担当者】株式会社シムテクノ総研 山岸 (03-3556-1641) [oripara@stri.co.jp](mailto:oripara@stri.co.jp)

##### 【お問合せ先】

(協議会に関すること)

東京都オリンピック・パラリンピック準備局総務部企画調整課  
(多言語対応協議会 事務局) 東・安<sup>あづま</sup>・川<sup>あせう</sup>口

T E L : 03-5388-2867

E-Mail: [Satomi\\_Aso@member.metro.tokyo.jp](mailto:Satomi_Aso@member.metro.tokyo.jp)

[Tsutomu\\_Kawaguchi@member.metro.yokyo.jp](mailto:Tsutomu_Kawaguchi@member.metro.yokyo.jp)

(調査内容に関すること)

株式会社シムテクノ総研 (東京都委託事業者) 山岸

T E L : 03-3556-1641

E-Mail: [oripara@stri.co.jp](mailto:oripara@stri.co.jp)